

## ベビーベッド取扱説明書



Creating a safe and  
happy home.

yamatoya.

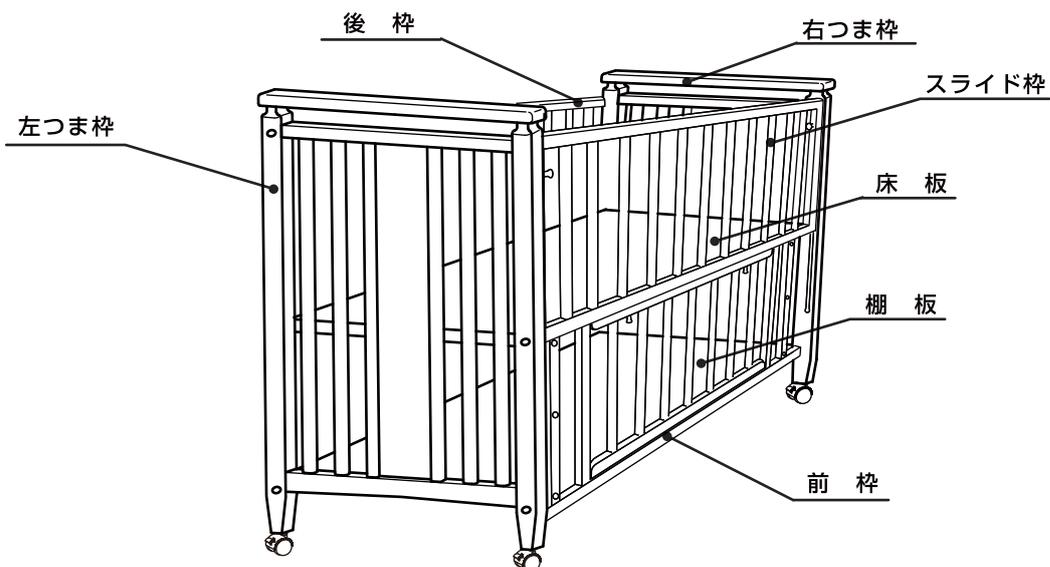
この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
組み立てを行う前に、部品がすべて揃っているかご確認下さい。  
この取扱説明書には、本製品を安全にご使用いただくためのご注意ならび  
にご使用方法が記載してあります。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよく  
お読みの上、正しくお使いください。読んだあとは大切に保管してください。

### 必ずお守りください(安全にお使いいただくために)

- ベビーベッドとしての対象月齢は、24 ヶ月以内の乳幼児です。
- 敷布団及びマット等は枠との間に、すき間を生じないもので適度な固さを有するものを使用してください。
- ボルト等ネジ類にゆるみがないか時々点検してください。
- 屋内の平らなところで使用してください。
- ベッドの上で飛びはねる等、過度の荷重をかけないでください。
- 柱や枠にぶら下がったり、ゆすったりしないでください。
- 扉などの可動部分に手足を挟まないように注意してください。
- 保護者の目のとどく範囲で使用してください。
- ひも等危険な要素のあるものは取り付けないでください
- 床にキズがつきやすい場合、敷物を敷いて使用してください。
- ストープ等の危険物の近くには設置しないでください。
- 故障、破損等の状態で使用しないでください。
- 乳幼児用ベッドから保護者が離れるときは、前枠の開閉扉を所定の位置に、必ず固定してください。
- 可動防止付きキャスターを有するものにあっては、キャスター使用時に固定してください。
- 乳幼児用ベッドの外側及び内側には、乳幼児が足をかけるようなものを置かないでください。
- 同時に二人以上で使用しないでください。
- 乳幼児の頭幅がさんの組子間及び組子と支柱の間隔より小さい場合は、十分注意してください。
- SG マーク保証制度の対象となるのは、乳幼児用ベッド本体だけであり、マットレス、ふとん等が付いている場合、それらは対象外となります。
- 床板の高さが調整式の乳幼児ベッドは、乳幼児がつかまり立ちできるようになった場合に、床板上面から上さんまでの高さが 60cm 以上になるように調整してください。
- 枠の所々に穴がありますが、構造上安全向上の為、タッカー（釘）を打った跡で、キズではありません。
- この商品は一般家庭用であり、業務用ではありません。

# 完成図と各部品の名称と個数

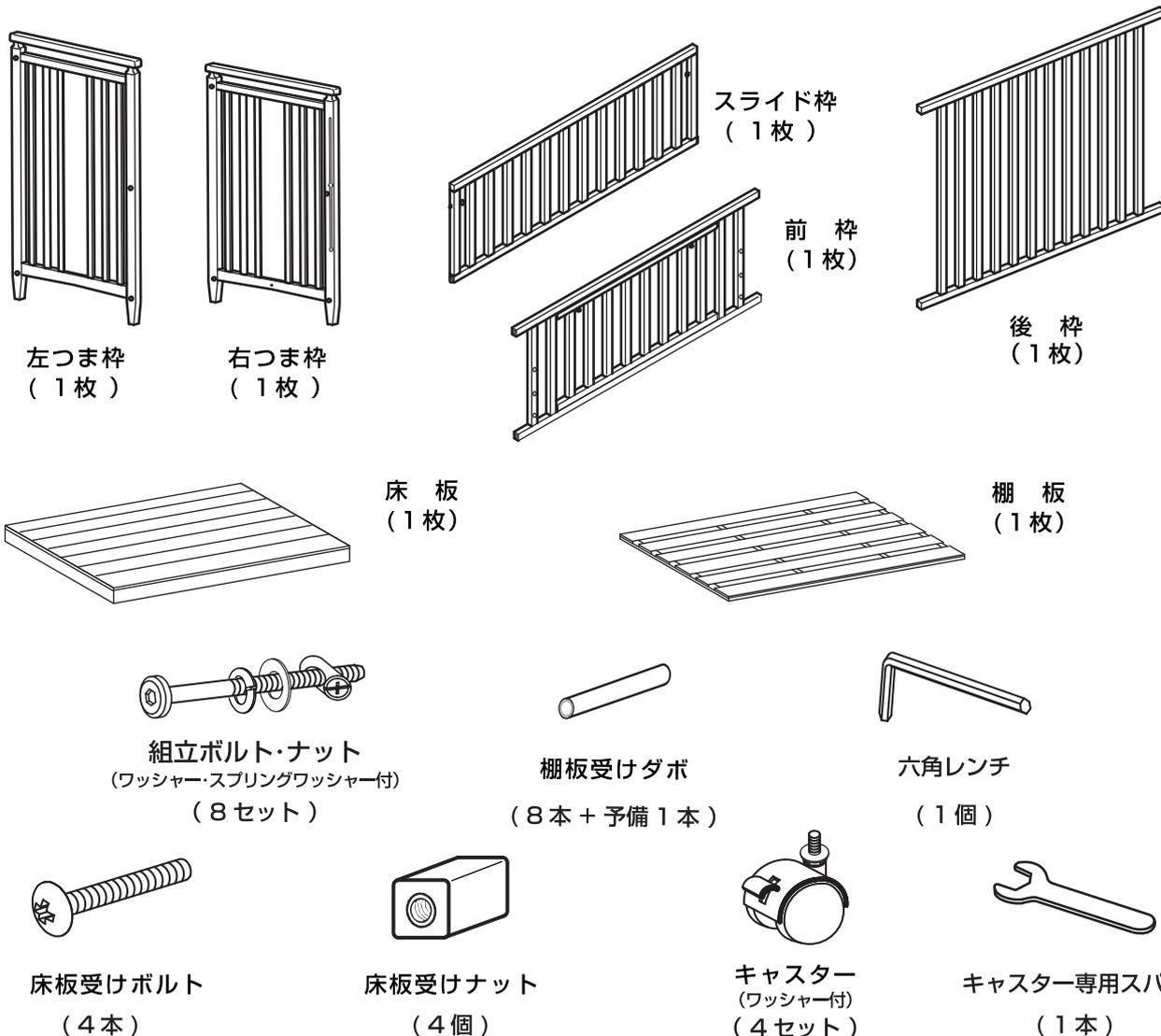
● この取扱説明書の図は簡略化されており、各パーツの形状などは実際の商品とは若干異なります。



完成図

● 組み立てを行う前に、下図の部品がすべてそろっているかご確認ください。

△ 組み立てにはプラスドライバーが必要です。お客様でご用意ください。



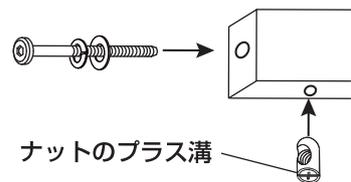
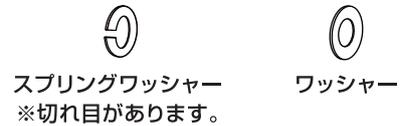
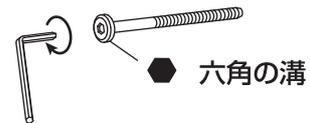
# 組み立て方

## ⚠ 注意

- 組み立ては、必ず保護者の方がおこなってください。
- 組み立てる際に部品を手や足の上に落としたり、部品の転倒などでケガをしないようご注意ください。
- 商品及び床にキズがつく恐れがありますので、やわらかい布等を敷いた上で組み立ててください。
- 組み立て部品（ボルト）等の鋭利な部分でケガをしないようご注意ください。
- 組み立ては、二人以上でおこなってください。

## 組み立てる前に

- 組み立てる前にナットをボルトから外して下さい。
- 六角レンチをボルトの六角の溝に確実に差し込んで、回しながら締めつけてください。
- スプリングワッシャーとワッシャーを間違えないようにご注意ください。
- ナットはプラス溝が下を向くようにナット穴にはめ、ナットが穴から落ちないようにおさえながら、ボルトを差し込んでください。

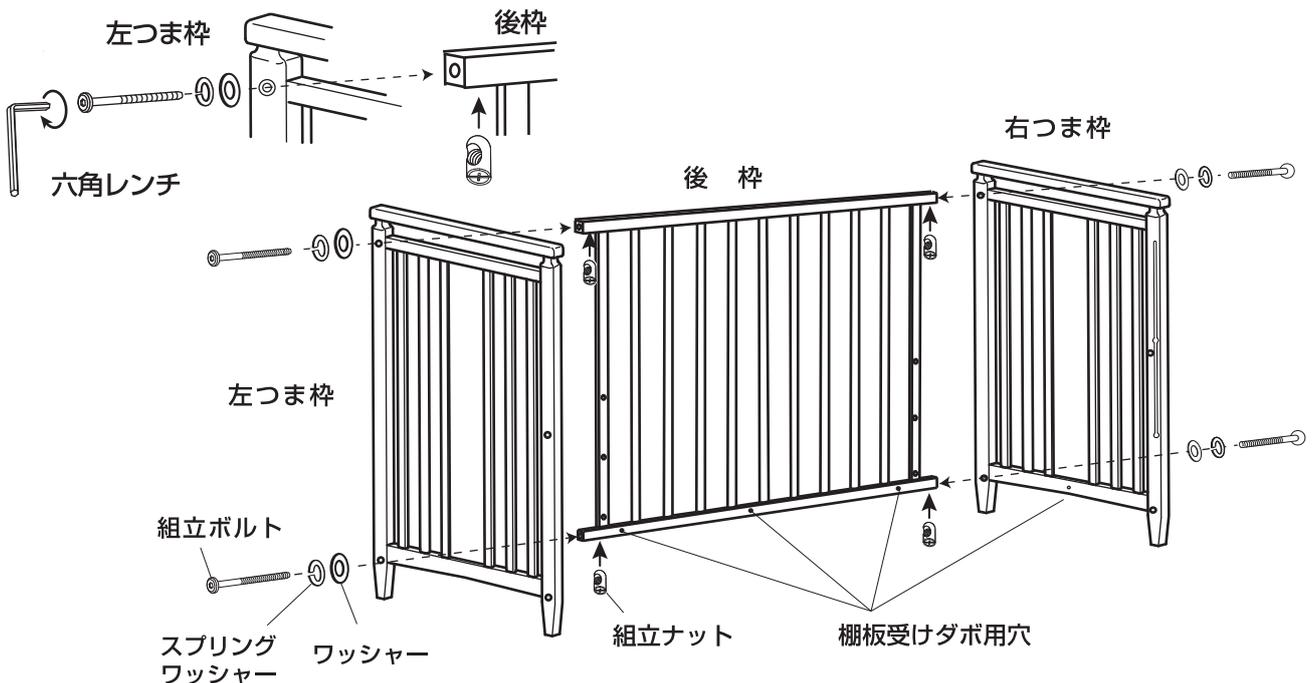


## 1 左つま棒・右つま棒と後枠を組み立てます。

後枠のナット穴にナットをはめ、スプリングワッシャー・ワッシャーを通したボルトを左つま棒・右つま棒の外側から締めつけてください。

⚠ 棚受ダボ用穴が内側を向いているか確認してください。

⚠ 最初はボルトを緩めに締めつけてください。完成後にしっかり組上げてください。



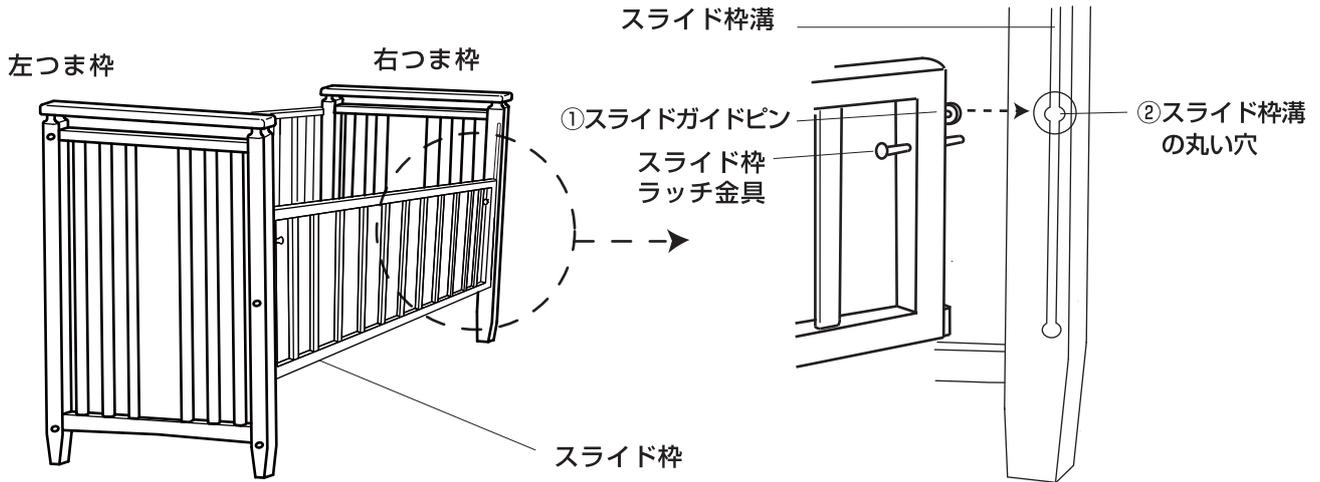
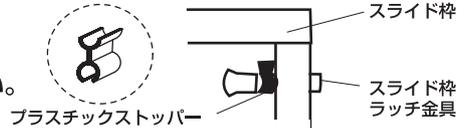
## 2

### スライド枠を取り付けます。

スライド枠の①スライドガイドピンを図のように左・右つま枠の②スライド枠溝の丸い穴にはめ込み、スライド枠を上をスライドさせてラッチ金具で必ずロックしてください。

⚠ ロックをしないとスライド枠が下方にスライドしてケガをする場合があります。

⚠ スライド枠のラッチ金具にはプラスチックストッパーが取り付けられていますので、取り外してから組み立ててください。



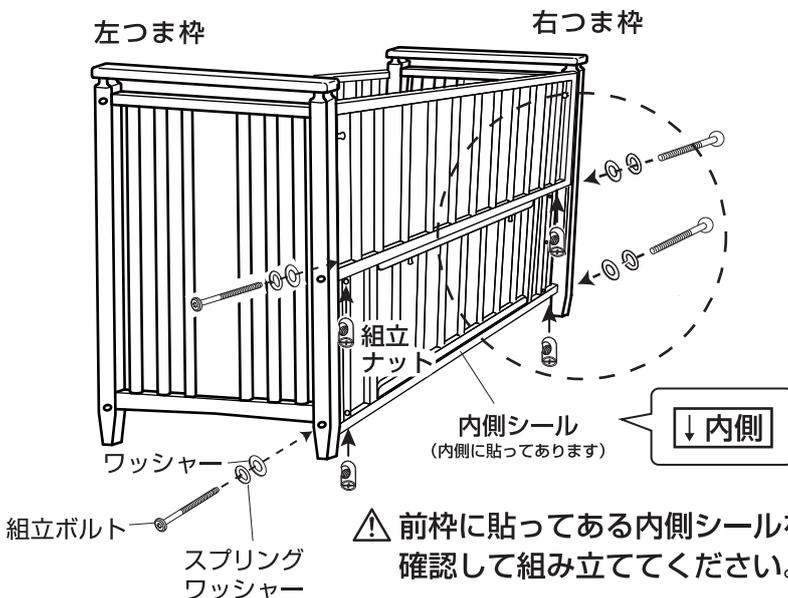
⚠ スライド枠溝の丸い穴に必ず位置を合わせ、スライド枠を左右平行に保ったまま上にスライドさせてください。丸い部分の位置がずれていたり、スライド枠が斜めに傾いた状態で無理に動かすと、スライド枠溝が割れる原因になります。

## 3

### 左つま枠・右つま枠と前枠を組み立てます。

前枠のナット穴にナットをはめ、スプリングワッシャー・ワッシャーを通したボルトを左つま枠・右つま枠の外側から締めてください。

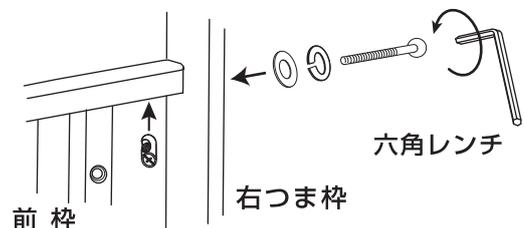
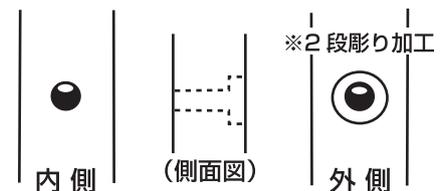
⚠ 必ず内側・外側を確認の上、組み立ててください。



⚠ 前枠に貼ってある内側シールを確認して組み立ててください。

⚠ 前枠の内側・外側の方向にご確認ください！

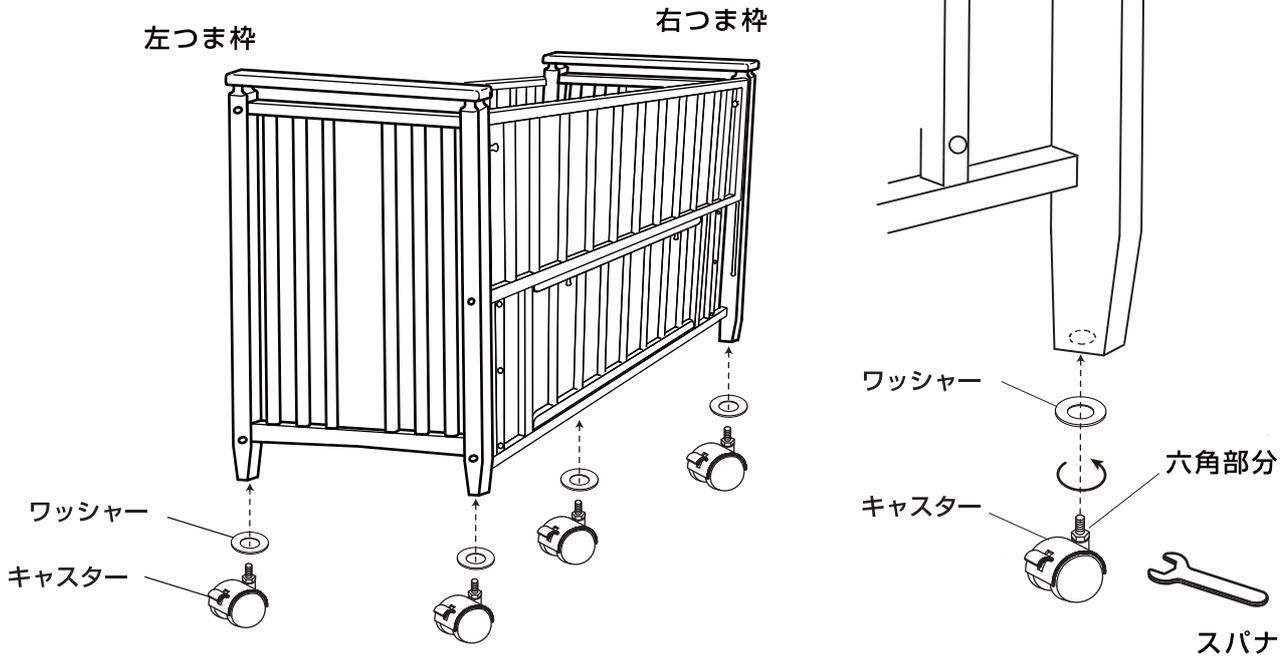
床板受けボルト穴が2段彫り加工になっている方が外側です。



# 4

キャスターを取り付けます。

キャスターのボルト部分にキャスター用ワッシャーを通し、左・右つま枠の下にあるキャスター取り付け穴にキャスターを取付け、キャスターの六角部分をスパナで締付けて固定してください。

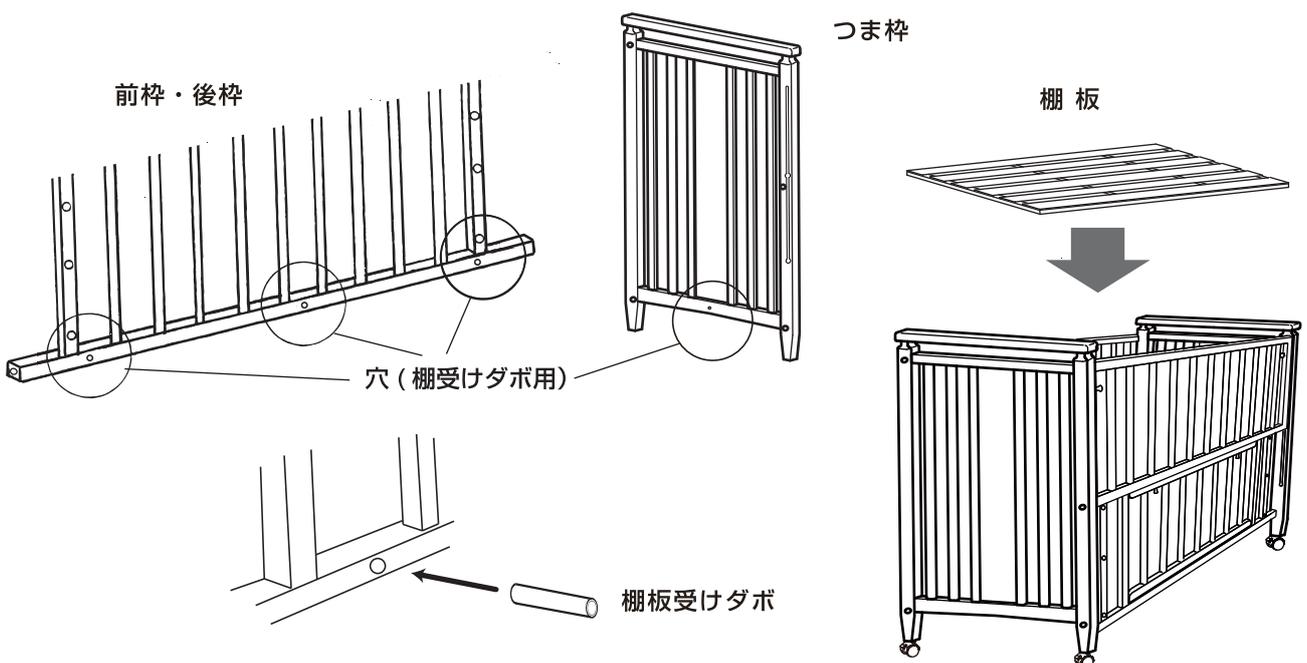


# 5

棚板をのせます。

左・右つま枠・後枠・前枠の下にある穴に棚板受けダボを押し込み、そのダボの上に棚板をのせてください。

- ⚠️ ダボが入りにくい場合はハンマー等で軽く打ち込んでください。
- ⚠️ 棚板には合計15kg以上の物はのせないでください。

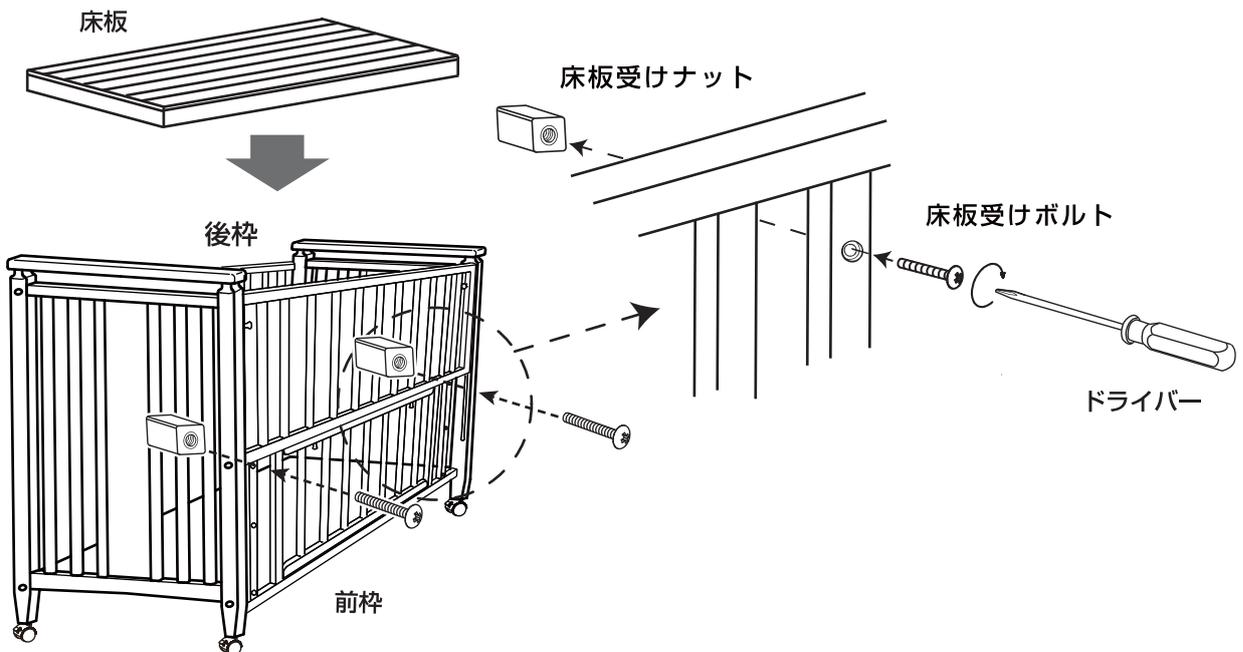


# 6

床板をのせます。

床板受けナットと床板受けボルトを前枠と後枠に取り付けてください（3段階調節）。その後、床板受けナットに床板をのせてください。

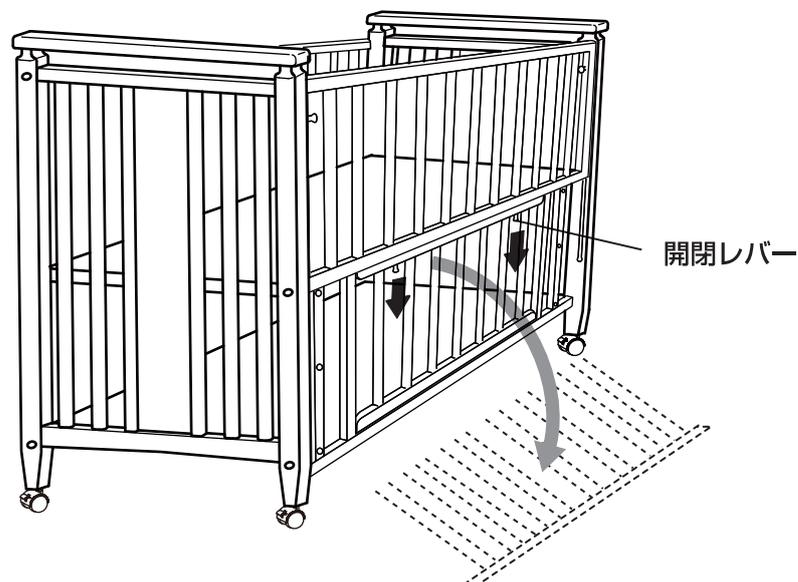
- ⚠ 床板受けボルト・床板受けナットは組立前に外してください。
- ⚠ 床板受けボルト、・床板受けナットを取り付ける際、少々きつい場合は、プラスドライバーを使って、最後までしっかり締めてください。



※お子様の成長に合わせて、床板の高さを調節してください。

## 収納扉の開け方

開閉レバーを下方向へ引き、扉を手前に倒してください。



## 使用上の注意

⚠ 成長に合わせ、床板の高さを調整してください。特にお子様がつかまり立ちできるようになったら、床板を一番下の位置まで下げてお使いください。

下げずにお使いになると、お子様が乗り出し落下する危険性があります。

⚠ 床板の上に敷くマットや敷布団は、頻繁に干してください。

干さずにそのままお使いになると、床板等にカビが発生する恐れがあります。

- ・つかまり立ちができない乳幼児において、スプリングマット等を使う場合は、床板を上から2段目に取り付けてください。一番上の位置にすると、お子様が乗り出し落下する危険性があります。
- ・保護者の方が腰をかけたり、過度な荷重をかけたりしないでください。故障の原因になります。
- ・本製品は天然木でできているため、極端な寒暖差や過度の乾燥・湿気により変形・変色する恐れがあります。
- ・本製品を壁際に置く際は、必ず壁との間にすき間をあげ、通気性のよい状態でお使いください。
- ・直射日光のあたる場所や、冷暖房の風が直接あたる場所には置かないでください。変形・変色の恐れがあります。
- ・定期的にネジの緩みや各部に異常がないかを確認してください。ネジが緩んでいる場合は必ず締め増しをするなど、各部に異常が見つかった場合は、そのまま使用せず、適切な処置を施してください。
- ・必ず保護者の目の届く範囲でご使用ください。また、そばを離れる際は、必ず開閉扉が上部でロックされていることを確認してください。
- ・本製品を移動する際は、キャスターのロックを解除してから動かしてください。ロックのかかったまま移動をさせると、キャスターや木部の破損・故障の原因になります。
- ・箱を開けた際、においがもっている場合は、直射日光のあたらない、風通しのよい場所にしばらく置いておくとにおいは抜けます。それでもまだにおいがある場合は、木そのものにおいであり、身体に害などはありません。
- ・塩化ビニール（PVC）が含まれるボールや玩具を塗装面に長時間接触させると、塗装面を溶かす可能性があります。塩化ビニール（PVC）製のおもちゃなどを接触させないでください。

## 未永くご使用いただくために

### お手入れの仕方

日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液に布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとり、乾いた布で水分を残さないようにふいてください。

※水に濡れたままで放置したり、シンナーやベンジン等でふいたりしないでください。

変形・変色の原因になります。

※化学ぞうきんや研磨剤などでこすると、塗装面を傷つけたり、塗装がはがれる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。

### 点検の仕方

ボルトのゆるみ、木部の割れ、異常音等については、ご使用前に必ずチェックするよう心掛けてください。もし異常が見つかった場合はそのままにせず、すぐに処置してください。

処置しても直らない時は、販売店または弊社までご相談ください。

## 商品名：エクリー ファミュー ベビーベッド

■ 外形寸法 幅：1265 mm

奥行：797 mm

高さ：1074 mm

■ 構造部材：天然木

■ 床板の高さ（3段階）：605、433、261 mm



